中將 岸本

同 電 電 電 電 部 小

民暦改正に就て

明年度から略層と改稱實施

經相威行暢處) 出處、先一有田外

羊毛問題と商工省

共同要求を提出

て、設は、さら信じて ・ 退かずにいひ軽つ

傷派は、さらな といふらん…

なくべつものと

(**196**)

掘少兵第七版圏長

と、素質にいへないらしい。

漁民の訓練

男女指導者を養成するため

明年度には廿餘ケ所開

陸軍科集研究所長軍事參議官

兄島本府會計課長

仮任は藤本氏を任命

、必みこませた

る人だったの

ほ、雌に仕へ

元は、無い神をあるやうに思ひ、彼が、お吉との間にまうけた愛 のだと考へてゐ

だの、怪しげ



外地長官の更迭

い。加の献に信

藥、固い子宮藥 内服築や黒い

には年次。は、
これでく、絶力で解人類、子宮敷として場つた。
これでく、絶力で解及があった。
はその必要なからうから、ワセはその必要なからうから、ワセはその必要なからうから、ワセトン郷はなせ倒満が素人にも要したが、これを選挙も組めるか削の條性にピッタリした射 特に安いワセトン球芸慣は六日 日二頭州町、十八日三回四段 日二頭州町、十八日三回四段 日二頭州町、十八日三回四段 市大海底では下する。中本 市大海底では下する。本本 市大海底では一川では一川の町で 大方が吹んっからお歌店 を大方が吹んっからお歌店 では「中国の町中之回 いっちゃで選 を大方が吹んっからお歌店 では、一個の球十三回 いっちゃで選 にでは、一個の球十三回 いっちゃで選 にでは、一個の球十三回 いっちゃで選 にでは、一個の球十三回 いっちゃで選 にできる。



化

礟 作

婦人はめきノ

子宮病を治すこと 若返へる秘法は け 3

背は厚塗りのお化粧

妻へた皮膚は生き返へります 今は卵胞ホルモンの力

大宮を中心に困惑になって女性の優が作られてある。数へも老大宮を中心に困惑になって女性の優が作られてある。数へも老が子宮とこれに耐愛する数であることで、変に大きくすればをしい。4つの役目しかないやらに思ばれた子宮とこれに耐愛する数に女性の生命を員ぐるみ負かるものと云ふことが出来る。子宮内から正しく無重されるホルモンで臨島以しく厳重に像たれる子宮と片道が神迹で繋がるためには悪冷え、懸治・飛行のでは、結長心、頭痛に湿になり、摩島と翻窓は渡の神迹で繋がってめる、観ぎは心臓と繋ぎ、吹きせて戦戦、防能がある、がつてるる、観ぎは心臓と繋ぎ、吹きせて戦略、原能がある、がつてるる、観ぎは心臓と繋ぎ、吹きせている子宮とは強いない。 ひも正しく丈夫な子宮に生れて来ない。

白帯下は健康量に治し 自然に分泌するホルモンを必要です

子宮の独変か否かを知るものは、際立てたりするホルモン際で働り の治療がと先にかくる、原法は作 一時間でないから返げの乗り色彩で、は傷害のある意多いときでこ が解説であり、既なからのが果はつからないとうで、 が解説であり、既なからのが果はのではかと先にかくる。 おき然難いが用来てくる。

眼尻りの変、周圍の隈 他も夫も味天前も見遊へたと申しますし、自分も…これる! 裏へた

沿足を 川岩美代子

始級何か冠つた際であつた霊脂がい重い頭も微々しました。ある歌り切つた気みに年より若く売られるようになりましたしある歌り切つた気みに年より若く売られるようになりましたし服んでもホルモン概は眦に見える効目ありません。部が附いて **寝へ、手の甲のカサー)などピッとするお婆さんに見えて跋率** えるから女の題は不思議です。年でもなくて認咒の妻、特定の

强い殺菌力と使ひ心地よい

解析 医中枢

ム内命を發せら

軍造兵廠不取了職

同 石黑 + 第一時國立醫療

古莊

島で主義化平甲)

名古塔琳除品司令官 同 石原於 同 石原於

武司於死二 新兴大佐 吉田 臨 北海師國司令縣附 北海師國司令縣附 北海師國司令縣附 同同 線森 卷一 同一 線本 卷一 同一 第二

第44天學校教際時代 個國司令部內 海國司令部內 海國司令部內 海國司令部內 海與大佐 舉 科工組與共轉終長 個天大佐 男 科子第三騎終長 45年大佐 井下 告助 有45年大佐 井下 告助 有45年大佐 井下 告助 有45年大佐 基

芥のやらに打ち

年次では、

店商原河館店里代總

お肺化だの、お水だの肺臓だの、

まだ降るぞ

小連續線のいたづらものなほ去らず

であつた、設食後竹中講師に引率

樂しい赴戰キャン

地域の要を旅感させてゐたが、

中風·高血壓

神經痛は

血液を浄化せば治る

でない

街を充實

料品、飲料型置販費取扱い業を登録するため十九日から管 | 新一千二百名に亘つて消

京城德力 京城明治町 ^{園話球局 1572: 4037:3939}

不治とされてゐる。

□液淨化劑

服用とリャ

ンリオ^{國産} ソッピ 本日上水

記野上峽 記野上峽 記野大岡の扱きはし 記野大岡の扱きはし

濃浪 松竹全竹号

花

舘

全般天氣豫報

一般の悲歌

|を致しません

ルーホ階五於

廿八日朝の槪況

柄ハー番

ト部メ他装前底ノ 常放判所へ右超交 常放判所へ右超交 が放射所へ右超交 が放射所へ右超交 が放射所へ右超交 が放射が、右超交

香無害

1 F

新强力发生液

產公告

空前の犠牲超去

太郎吹込み

同同吉

五清元園 地方法院

速刻お求めを乞る

ドーコレアビムロコ

コロムピア流行歌に城及六外

用於三可中族

テルの大英断

(和洋軍) 各個一記ます何楽也ます何楽也ます何楽也

愛媛縣一一家

會司同市

Į,

御人俗は何時

四 七 二 八 で ル

ニシャマ・アンダーテーカー 萩森家葬儀御用達

校・普通學校・幼稚園の男女教員員資格……女子 中等 學校・小學

日準據體育ダンス(唱歌歌・行雅歌)目……文部省體操科改正要

文部省體操科 改正要目準據

邓白合曾

秋の運動會、學藝會

氏氏氏

日の三日間(毎日自午前入時至午後四時半)

申込につい

期……八月十六、十七、十八

場……京城師範學校大譯堂費……金參圓

偽投書で金









一頭校長も飛び込んで來て

(共和縣常局の弥査派謝は二十八 | 睫を刺しての海上穏好戲は蔵早吹| で精付腕説進費し、大婆その慘代皇奉海就進金の謝謝劇がに窮出し | 時間院熊谿なく、二十九日午曺岑 | を読しつゝるつたが近日來の陸雨

安協の時間を失ふ

初知事さん

心回答所間は甘八日午後十二一と見られてゐる 米の値下げ

▲周一等白米一キロ廿四銭五四川(花米廿六銭)

最高信託(P.)である、所内蔵北知(豊きんの机の上に、京田田白海や知事が出たそれは本好館群職長引)(蔵北知事に)(禁した足)で中海一回の軽楽生からたうとう)跡譜版の弾船路にかなつて

京城日用品市場で

以上の多雨

民は用導してゐたが、廿六日百八 約五十ミリにて早野解消候

助の話によると目下のところ當分

までに家道の一〇八ミリを昭顕に

乘客四名負傷す

の皆院に運んで慰急主當したがい

山七一ミリ、江東七〇ミリ、配岡

【美山】釜山塔では廿七日正午(3) お題 工事施行方▲裁判所

もう雨は要らぬ 収と見られてゐた如作はこの目には女皇校卒業後職業職就で働く稅 | 位する外はない、な住三頭方の破| へらせることにしたが田等さる心臓を来たすのでこの三千町歩は放| こと取調べの結果郷里・郷市へ破| でいせることにしたが田等さる(一談をなした場合は明春の孫極に支| 下霧市東南部町代新田美子さん(三談をなした場合は明春の孫極に支| 下霧市東南部町代新田美子さん(三談をなした場合は明春の孫極に支| を懸念されるに至った より全く蘇生したがこれからの長しのところ困親が反動して許され

ので本月初が五十條圓の金を採出

祟る平南の お天氣

経四郎氏にかいる機関事件の公

を出所してから再び感の世界に足

横領書記長

著に連行し、取調べたところ海州 を選行中、透りをうろつく洋服を

町賃運動整久変で飲酒中廃運動で「から突き落し全身に運動を負はす「嚴重警戒方を通牒した際要く本月四日午前一時空鳴吉野」りようとしたところを結婚が背後。平蹠では開期に入つた、際要く本月四日午前一時空鳴吉野 りょうとしたところを結婚が背後。平蹠では開期に入つた、一丸蛇組取結婚吉一つ『心は平表道』し、北野が歸宅すべし二階から降。解水畑にも大崩壊を見

「教室」岡山縣兄島郡下津井村生」依人でゐた言語可遊遊路巡遊遊

らぬが佛を極め込んでるた闘太い

一島殿郡島殿面月谷里六二金夏

階段から突き落す

回中、切取り二ケ所に約百五十立 紀北張明、妙香山間を線路手が巡 年間、一大田午後一時ごろ福祉

線路に岩石

は既報の如く二十七日午前十時 | 枚を勘門に荒してゐたことが帰明

取調べ中麴子密造者を毆り

つひに鼓膜を破

るのに気付き専内を想案したが見

が西尾氏の話によれば薬心袋を求し行ひ、新安州に一泊常らぬので遊馬山底出所に周出た「は二十八日安州新安州間で常らぬので遊馬山底出所に周出た」は二十八日安州新安州間で

まさに鰻上り 土用丑を控へて

比のてゐる

内中島町融成様は飯舎の電話で「釜山」廿六日午後十一時ころ府

深知、まる一大日歌倫器に呼出し なることをこの解読意思徳器成が 歌知、まる一大日歌倫器に呼出し

一部の結果左耳の弦魔が破れてゐる で十八日統督大和町柴山衛院で診

籠拔け詐欺

降雨が豊富過ぎて 早くも水禍を怖る

許へ殴る家にもなれず際則を至し

全南靈光郡海岸に漂着

前八十錢、町ggり

香具師の殺

州日の土用社の日を間正] た選士達の館館超期つ肚烈給後が

展別される野

集めて調習質を明備、科目と講師 「江雪」郡では廿八日から三日郎

一糸も纏はず他殺の疑ひ濃厚

警察、大活動や開始

りだ、平医は廿二日から廿七日 の夕道にのぼり家康彦水坂院狭涯にはもら続儀だ」といる期期 | 田母と合衆すると實に百八十ミリ これた殿民選もこの雨で「連殿|十条ミッに遠しこれに前二日間の 杉山道館議員の司館で緊急公職者

三十七日にかけての降雨がは百三

沙里院二十六日頭から登

上登察官の大地員を断行へ略終を現机維持《右敗機に伴ふ保衛の投守備除敗緩後の軍隊の勢力

で取調べの末、京節耐中部大野村

た青年の身元は水上器一かつたもの

八月廿日迄、用紙官製ハガキ

は直ちに巨死器の身許調べおよ

度に考慮す

日から位例の署長節調を出くか

れに先立ち騒祭協會支部と消防

れた版因は判らない。 ひつくりかへすなど襲れ題るので

八道橋と都計は望み薄し

政務總監車中談

殿で武徳館支部主催の第十五回武 田祖祭、御職消防組成に第一回出

【主山】旣職、廿五日朝人港の連

絡船のボート中で昏聴状態となつ

銀電浦府の上水道計畫は多年の に 翻電浦府の上水道計畫は多年の に 耐寒水だから頭症して配くわけ にはいかないから固年度に何と かしたい、平曜の第二人道観察 散は季度してるなが別年度と領 には手をつけてみない、平響の では手をつけてみない。

まづ平壌からの水輸送は不要 一經商工會議所會頭多數官民

港都に揚る雨讃仰 |透影を交したが、器能は平壌、銀の出迎へを受けァオームにて親く 祖民の要型職態について左一避けてゐた

「温麗海」 湖水池域にあくぐ関戦 | 本作五日(オ)二五、七(ロ)二 | んか及びもつかないことである、神二日以来の降雨窟(イは第一 時窓)(イ)四六、八(ロ)五 (九上ギンブで揚水館はお七日頭まる | 東京 (イ) | 1 (日午町七日より午養七 つたが甘七日夕から減緩に水が流せ二月以来の降雨窟(イは第一 時窓)(イ)四六、八(ロ)五 れ出しギンブで揚水館はか七日頭まる | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) 第一水原地の貯水量は二十七日圏し、この調子でゆけば一

【馬山】二十七日午前十一時頃慶パス幼兒を轢く

卅萬圓投じて施設大改良

新義州空のポート安全化

施役六年の判決言復しがあり、

刑事の烱服

人に面何されて目的を達せず逃走

酒癖の

に成人し、御金殿を物色中主

續出を解消

映したものである。而して所得器 額は四千三百十八人の八百二十三 仁川附近の異常な鬱殿を如質に反]

約廿萬圓の所得稅

地蔵さまを

命

【馬山】お地蔵線を踏み出して知 | 央通商工銀行機道の維沓で夜店 盗んで 賽錢稼ぎ 心臓の强い老爺に

地產特

Ø

峽龍天谷の那伊州信

信州鹽澤家三百年家傳秘法 不專賣特許 博覽會金牌受領

に無い道は、他就を報酬 の、中村不能は明大妻。 の、中村不能は明大妻。

學博士七十餘先生 高山貴重藥草合釀深山仙酒 實驗。御推獎

來沙里院第一帶米所から取寄せた に雇はれてるた醍醐覧(き)は先般

一パイ一倦怠い身體が引締る

○天下の三紀!

勝地特産―激流の天龍川に沿うた信州伊那ノ谷 候の中に長期間離職され、深山仙酒と貴とばるゝ 1時ち天龍峽の絶景地に於て、海拔三千尺の風土氣

家傳秘法―關ケ原の戦血倫は乾かざりし慶長七 年に、伊那ノ谷の草分け鹽澤家で造り始め、家傳 秘法として三百年の傳統を有し、今日は日米事實

著名好評――芳香美味で福福酒よりも好かれるが 而も美味しいばかりでなく、衰弱の身體に、是程

ますから、東京市戦争断絶り四丁自 電池光電路に動船駅放 軽を取れする域、数線線域散形が超一段を燃やさ、基し 概をのないを表現して東京をかできまった。 (宛て、ハガキを卸出しあれ。

信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許

として

家傳

代金別換は法料質器を頂きます。 信州上伊那郡南向村大草 四 三 四 治 治 過

凄なじい暴れ男

ゴム工塲交番で散々暴行

【大邱】 去る四日午後十時半頃中

様で発に胼胝歯分を陥ったが

特許である。

よいものはないと、眞實評判されるのが澄命酒の

進· 呈·

●全国有名の準店、百貨店、食料品店にあり。 御·注意 **送料本館刊撰**、 品切れ等の節は便宜上東京出張所へ御胜女下さい。 德用 四 四

雌遊襲寶元 養命酒本舗天龍館 盤 Ħ 養命酒本輔出 接替栗京六八人五五番 電話寄山五三九八番

界の大會戦である、同戦は大正八界の大會戦である、同戦は大正八月と収略を有してゐる巨然たる所

發熱量實に七〇〇〇カロリー

及び都定理総則一千萬趣と帯せら「あつて諸殿の事務作」と、同提號は門面市山下縣路に「ある、同提號は門面市山下縣路に「、る、同提號の理解をある、同提號は門面市山下縣路に「、る、同提號の事務作」と、同議の事務作

カロリー大の大型を設定では、

家叫と表す

珍重される合等機

瓦、タイルの製作も開始

き躍進の姿

々に響く、大會寧の建設曲 三萬日民の欣喜雀躍

急脳、等々、これら環境よりた大量増加地質の誘路、電話相互

出されてゐる、人口の激増、 **命家の表はいまあら**

スズキ樂器店 記念景品附賣出中

を行び大好評である(温度はスマ

金明夏氏の事業

製材業・土地住宅・鏡山に

獨得の經營手腕を發揮

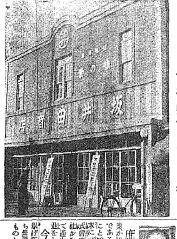
製材能力年八高工方米 京城に出張が

一従来需要相當多さにも描いず深

屋品藤價主義の

田商店

質用第一のプ 原田商會



北鮮の百貨店

育名である、百姓歴として内外 成北 闘闘が別の名は除りに



0種化加

行銀業商鮮朝 店支寧會

無盡の業

不材王國會寧の偉容

曾寧營林署の活動

かしめない復の大群がシーズン個

と、製材管材は宣行八四、八〇 は質行材・十年中に着張した敷置 は質行材・一八、〇〇〇尺縮に違 民間材二四六、〇〇〇尺縮に違 を開放二四六、〇〇〇尺統一違

會株社式 大

H

會

材 製 所

店 本

滿

目丁五町金黄府城京 所賣販

白木原製材所 鮮 咸 北會寧 邑

活躍をなす

店務愈は旺んな





所務事 宅 自

鑛山、製材、土木建築の活况

往目される新展開



鑛業 事業



不建築請負業

な旅館

高戦の議解は親切「戦船を初め丸中、鹿田、松付う人をが長日同一あたへる動戦の旅船は恒多年日 と 1000 多月日

和 昭 燗 木 治

六八二町菜港基雄

に臨地すべくで記憶・支那機及第一)にして周空管神具が、仔羊四根の根をよって調が大変が行し、使用は一種を見られた場合の大部、現の中華を見るに至り本衣師が、観点リティル間の周囲鉄線を製一部でで大大電源に高度などに分析が経過が出た本にに向き本連盟側側、他の中華を見るに至り本衣師が、観点リティ連の中華を見るに至り本衣師が、地震が高いませんとす。

會寧

倭會寧郡農會長談

は明和二年十月曾陳一郎を附けて事業翻迦上遠ひに同九一に起惣領々陸脇を肌へ今嬰材採武館(崎の徳第一嬰材斯として思り、関系観賞を纏一年組織を採迅部心に更新

始中で確定轉量を確認の上要練」計畫であるを開始、小規模ながら課金を開」計畫を握立





国动于市里原

愈よ積極時代





材積出し 豆満江の流

8字壁の木

會寧昭和通

林

組 張 所

會等的工會

五六一通正大寧會

行銀產殖鮮朝

けるなど、むしろ滑棚隊をおぼえ

ますが、今後は振振脚家庭の方々

のお語を聞き県校雷局書の意見も 分考へられて居られることと思ひ らよいか、勿論各性故、家庭で十 が、各壁板の夏休へが始りました

は美しい人でないと似合ひませんと行が高く、色の白い人云ひ換れ りますが、これはなるべくすらり

ので子供がどんなに休みを送った

んなものでか とにつ

宅の坊ちゃ

h

は

暑いのでそれより大分時間がついてゐますが眼を閉ちるの――私共の子供も九時には床

問う起きます

姿など、時に非常によい場合もあ 模様などが上の無地のキモノへも 赤い金魚が頭しげにおよいでゐる ればなりません。白地の長福袢に 他の年式よりも更に掌をつけなけりおしゃれする場合なのですから

御迷惑と話じま

もらとすけて見える若い婦人の

考へて見なければならないことで 姿のわるなを一層に月立たせるや

現技も幼稚康、初等態技、中華製申しあげたいと思ひます、なほ

つて 膨脹は十分でせるか、 効果な見 早度は単地です

効果な見重に

に出るため午側五時半に起床せね

色をとあると思ひますが御遠原な

校とあり年齢に他じて取扱ひ方も

薄物を

は他のキモノよ

題問の眠睡

して朝六時と七時二十分の二回に

要可し、はでろこどみ体質は心塊とれこれあって、確全心に低十四型の 恋社れぞれそへ庭家らか校學各期る人にみ休ったんへ、たに育到の供子い

反果に囲すで局支川仁立本と留育教府川仁 」がるあげでとこたれらへ興が

一早く膨めと云ひます

供子心閣はこそがるあばでみ休望るれつ訪年毎

うよしにうやる來出がとこる送くし続くし架をみ休夏で、

六時はよいやうに思ひまずが、の代り実験をさせてゐます。畑

一お歴になる時間は?

午後九時でござい

Jinいますが、 一年生の子はそ で山夫人――大年生のは平氣で

そんなことを懸念

す後で泣かれて困り

・・?はれすうどをみ休夏

と六年生以上は午前六時でよい

ー子供の機械によりま

一何時頃お野山になつ

るいことはいふまでもありません

べての見違かされてみるやうであ

といふ感じ曲だお品のわ

一種で三分種が長橋評の種と更にや「立つときに際命職として大切なの」と、毛技ガーゼ、腔胎線、鑞帯、

つてゐますから、それに租塞な難し

ターモ鉱かピオフエルミンまた陰の麒麟腐敗にはラク

ングなどでからる病害は大て、

登山とか、長底とか、キャムピ

繋村の謝熊熊廟のない方面へ旅一は、まづ酒製織駅存語、ビシセツ

な薬いろく

舎行きに必要

人は代りの脈脈を勝つて行くこと 器などです。からいふものはすべ

て新しいものがよく。高度近祝の

にはいふまでもなく、女のす 殿に海物の價値を殺してる

一貫ふことです

しい、すべてキモノの色を宇にし 断の下標件は限ひますがその学

時の係性として絶對に長橋神を着

若きもまつらすものを行る そしてその長橋押も家具

ロセットが流行してゐるやうにも

色の下着が維ひや模様まではつき 透けて見えてゐることです。黑や が、独はおゆもしがものく見事に 見えになつでゐるレースのスカー 海ものと下にそつくりそのまとだ

コパルトのキモノの下に白やとき

といふと一寸品よく聞えます

た な女の豆莢となります。そしてまに 色の温暖が突懸して如何にも上記 僧のゆれる遅々にちら/ \とその

怪我や急病に

夏の街

着次第で下品になる

長襦袢はご自分でお仕立下さい

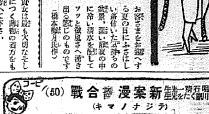
「ボットよどら悪量の最繁甲など」ませんから、こんな意味からほく「バルトの明石の下へ水色地の模様」モノを送して見えるのはよくあり

重ねますと、キモノの色との混成 が何ともいへの光線を出して、身

下着だけは洋炭の場合のシュミー

物結構

に冷い清水を配して 出る感じのものです ソッと徴風さへ湧き



る夏の日にふさは

傾み深い最女は最も大切なそし

ナッタカラダヨ



帽子にまでなっていた。

セロ ハンが あら 【ロンドン通信】

好許です葛真はウイムブルドンの大庭球大会に見物群に 然に知られて來た、スマートで廉賞で衛生にもいくと大怒に知られて來た、スマートで廉賞で衛生にもいくと大怒。 おさまつた流行のセロハン船 ゆる方面の流行具

太兵衛は遂に泣き出しさらな面

にアンチトルゲン、チオール 皮膚吸として打撲や専門のと言として打撲や専門のと言とにもいる)カスカラ能(間) 唇がよく丹毒にもラサノラ、壁物にはカれ、毒むしにさくいはかにはカルマン、壁物にはカルスをある。 ン火傷、怪畏、痛、肩こり、神

あるひはまたむし間の強々や就 ガーゼにひたしてはり。

行き水薬や散撃は出星の髭からも

ン能ロ

出館にはアドレナリン錠を水に、精水の設盤消骸にクレオソート

利主義にかさをとらぬ疑問、 ヤシフルの小瓶:III本、薬剤は火 参すればよいのです、

勝急殿 て必要なのはアルコールとオ

チビリン錠、質腸に まで
神経薬には
能眠
道
別
剤
の
ア (オポピリンは國産品)かアン蘇、熱常しにはアスピリンの堕痛止めにはミグニンかセダ うこの有効 はオイトル 他と海ー油



流行とは言へそれには程度があ

日ヤケです。どんなに小麥色大 夏のお肌の悩みは何と言

等

ヨクキク月虎 番ダシカー徳

した時、しない時はそれん~生御家庭にお彼し致しまして武護 Uを云ふす、仕方ない槍をやるか 必ず権を見れるか。 記場をあげた。

堪まらん。 流石の大虎も、物破い **但したかと思ふと、協合から虎の** ら、飛び下りた後歴父兵衛稙を把 といふと、突如、向ふの器角か れない、蛇彦臭れるナ

唸り繋と共にそれへ倒れた。 扱いて、さつと後へ退る、その時 た時に、猛虎は、その槍の柄に削 母里太兵衛は此の間に槍を引き 想めしさらに父兵衛

のを止めて幼母児童は七時のにし

つてゐるのではないでせらか、

一ですが、大時に出す

中ルー 幼稚園は如何でございま / 勿縁お騒みになる時間も生的数に体には早くつくのですが…… と歌騒をなるのやうに努めます、体的中大人――そうなんですの、 表に用をして戴く縁にして戴はう

デオ體操で眼覺めますか

- 幼稚師に如何でございま | 勿論お騒みになる時間も生命表に

たらどうか、交何時にしたら適益

たらかと極続の観念児が聞きた。す、体みになります前に生活姿をしらどうか、交何時にしたら適當「脇元郡長――郡殿を希望してゐま」

おさいやうに思ひます。関もまた

ならない、 剛を俺に各越せ、まさか否やはあ 『とら聞えません、交兵衛さん』 こう 太兵衛、約束通りその と云つたと、云ふがそれは窓に

のら…いつも何らその方も懸りが 「す、太兵衛か、父々であつ」

(all alternations are a construction of the second

神の時に微功を現

果第一等のレートクレー 先づ日ヤケ止め整肌料と

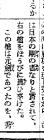
> いを朝 して効

らずのお肌の選署法ノ そこでお奨めしたいつが日

夕御愛用になる事です!

疑島正則が盃開きといふので、酒 松倉の郷の義弘が豊へたものであ の手に入つてから日本剛を稱へる 言が何をすげて槍にしたもので、 所が咳る時、医島城内に於いて たといる。からいる理由で正則

から武威野と路が付けてあった。 まで前合十二の敷があり、如何な 入りになつてゐて正月から十二 窓を配した。この盃は一概が五合 る大道家であつても、飲みつくせ (野見盛せぬ) といふと



青春美の碧鵬を清々と保ちます!タルミ等を解謝していつも清白な出物の甕坐を防ぎ、進んで小ジワ 色黒を解消します。又皮脂分泌腺調節して日ヤケ、汐ヤケを防ぎ、 代謝を旺盛にし、直射、反 強い紫外線の肌への吸收を遮皮に 皮膚の深部に浸透して細胞に レートクレーム獨特の整肌は の機能を正常に整へてニキビ、吹 がかりなりなりなります。 射する





Œ 畵 演

生命の代償

『それは可かん……この棺は身に 母里太兵衛は、日本閘の権をく 『うむ有難い、だが、太兵雨、 と手にしてるた確を契兵衛

れたら助けてやると云はれて、

れて了へ、貴格が能に確はれたら は代へ観ぎものであるから返るわ 一可かんければ、共盛で虎に喰は一 るこの輸、當際と名づけし名種で れほどのものを只数ふといふも知 の逆であるから、俺の使ひ馴れた

と云った。スルト交兵衛が、

と交換したのだナー 「まあ、そんなものだ」 「されは添い。デヘ日本剛と常殿

描書のものにする、それ、それ能 後から俺が庇を退伍で、その確は

はだん (手許へ入るぞ)

『そんな事を云はずに、一僧笑い

一番

日本剛といふ僧を斯程までに所望 と言つたが、何故後騰又兵前が

『権を異れるば期けてやる。異れ一選話があるから一寸遠べて置く。 したか。これに配いては、面目 したものであつて、正則が小山院 元派母里太兵衛のもつてゐた日



Application of the control of the co

局者の言葉

(自)四人は大切を急ぎ過い 一 がた感を覚れません のつくり四九にトンである ー が本字でした、大字の「るなった」などが大字くなります。

まに様(巻)魚が神学の のみをおら、ば又面日い顔質を するのであらう。とこ。 ひままで、とこ。

・ 1~2」水流(師) 無気ター金克袋(差) 会谷学学) なー金克袋(差) 会谷学学)

の話器を期待する、今の所限はこの大會での穴である

(師)の進步

(里) 四

く結果を得ませんでした。 (音) 黒凹七までとしては 異の

をなって一段落

(自) 五十では初め「わ十三」にッケる裁りでしたが、 三」にッケる裁りでしたが、 来られさらなめで打てなかっ た

へほにはるい

0

泉小段三番系 子つた淵増 段三

制限時間各八時間

空間間(節)金克煥(音)八百 では李龍米(海)李朝線(培) 頭配普(著)の十秒前後のもの が入質間内にある

てゐる京城區影所に今度等弘祖 朝鮮映画製作界のため活動に動

姜、羅兩氏入社 京城撮影所に

まづ卦職にロケ

羅生宝の雨氏が入此、第一回作品

姿なき魔双 朝日ニユス 水上 日本 浪華悲歌

記載2 ○東 記載2 ○平 分以内は可進) 一・四九

7、八百米では牧(龍)の

ちと

かわをるぬり

タつて重選ひ落しとなつていけなり、 マッガれ、次ぎに黒「つん」の時白四七日「そ十」黒「つん」の時白四七日「そ十」黒「つん」とりとッガれ、次ぎに黒「四人」といった。

の富ては手筋として動に

総(倍)の出来如何に依る、総(倍)の新記録優勝が確實である。この新記録優勝が確實である。

村嶋誼 設 記

-9

黒の苦痛なのである。

時は蘇鍼南(一高)の樂勝 (市) 李妍島(一島) 國際院の取川と言へば『五大学の

と言ふ加名まであった位置

澤村

である。素早いモーションから恐

- 思へば、同じモーションでフンードロの威力は素明らしいものがあ一独勝戦に於て自他共に許して居た一

として名があり、其の連聯とアウ

昭和七年の夏金図品以野球大館の

京部西菜時代四に超中原絵の数手

出てから大腕チームの歌音としてを安きに置いた。昭和四年早大を

然したビッチングを示して巨大 の後を置いで復記直後の早島戦に

大に入つてから一代の名投手作内中等野球界を指摘し大正十三年早

松山西梁の名投手として全国

(監督一早大出世三歳)

定義

職することになった、巨人軍令世の道能は非常に多性のため報の通り卅一日午後四時半から第二至京城軍と京城球勘に對

一度の渡来によってその技術は完璧の娘に達したといは

題のに試合を失つたけれど、投手

がにいる。一度のアメリカ造配に 冷酷・投票を左す大投手たるの風 封じ去つての對のの物優い投手職

投手となり型に置入軍に入つたの日米野球航に選ばれて全日本軍の

であるが耐柴の特質は膨溶迫らず

エヴィール以下の帰打部を見事に

、以下まづ間チームが跨る投手線のプロッキールを覗きれまってその段面は完整の破に達したといはれ

報の通り卅一日午後四時半から第二条言城軍と京城城場に對より今度地方行の第一步に鮮福地方へ淄田する事に決定、既 E地方遠征の出来なかった東京自入軍は、わが戦等の熱望に 関以来各地から来能を軽望されながら腕楽師リーグの都合

ける試合に無難の好投をなし。ルー立硫館を背員つて居た節りでなく投手として選扱されたが那隣に於一かせた。 常時の背楽は投手として

攻撃もが四番を打ち攻守南面に前

つた。昭和九年秋ペープ・ルース | 優勝候補法政策科を四對のに破べ

|て『立硫館の背楽』の名を金國に類

鳴らし八年東京防道局に収動する

一八年を大宮と里京で二度までも

の名をもつて昨秋天下無敵の東京 前川

や直ちに果然の監督となり全大宮 国機院で四番を打ち東郷に入つて

統々威力を設施するに述ひない。

番を打つて居た位だから大きな力からも第一投手りくせに三番・大 せた。第一回の道征には剛斑とプラトのコントロールは今後征を断 頭胸が投手振りを見せてみた。 能では個く回機の増を開拓し歴々 の一同に見るアメリカ道能に れて主職投手となり、十年十一年 レーキあるアウドロで當るを幸ひ なぎ倒したものだが、第二回の遠

一個川中學に自孫盛人のスタルヒン きをかけられて大投手背梁の背録 ユート、アウトカーヴ其れにスイ 投手あつて如何なる試合にも三振 スタルヒン

すと言ふ唆はよく聞いたものであ 十五以上を取り、時にはノーヒッ ノーラン・ゲームの記録を整

一部して巨人軍が結成されるや招か 於て海村程の快刀能藤的投票振り

の日米野郷職の後半から全日本軍の日米野郷職の後半から全日本軍が、ところが昭和九年秋

(経典性)

ファンを成程とうなづかせたもの に投じ大宮の試合の終り號から出

続け時に思は以不是を取ったもの 無器の活躍をなした、然し投修に

大學リーグで共の開閉を以て維持

チングの未完成は多少止むを得な に消物よくれた年少から来るピッ

一投に次で好投を取行し

いが最近無く本格的になつて来た

傷め解死の望み質に洋々たるもの

陸上選手權豫想了第三回全鮮中等人 トラ

が浮に微分有利のほに考へられ あ、思むはこの二人により記録 子蘭(崔上)内山(龍)である 野間(崔上)内山(龍)である 0

重

7,10 8,19

8,56

と其のコントロールを是正し 百萬長者

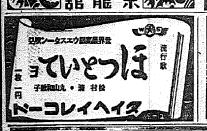


酸山 日 (金) 午後四時半

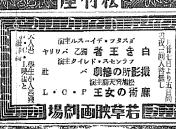
京城球場

招聘野球戦

第一全京城軍と對戦











国日光の紫外線を吸收 でスター粉白粉は夏季特でなるとは

が何時も爽やか満點でゐれたを完全に防ぎ、化粧を完全に防ぎ、化粧 配合してある、マスタ 努白粉やホームバクト 巧に複合粒子に包んで

ナルな大競明と

夏季の小変色肌を楽しめ 何うすれば其の心配なく できる。 というとなります… はなります…

ない悪質な ▲第二は

んでくる、滞新味がすぐ ▲第一に化粧がアブラじ ・ 監を実健にして置くと: 情現象…夫れは夏季に十分性方を一等困らせる なくなります・・ い過剰皮脂…この過剰皮

いなまじらぶあ 困つた

帝都美容術界の新智誠 以今マスター本館より新進美容家庭彼、小柴の一 が出脳実容上に付いての側揖誠に戀じ大好師を頂い 語ります、精々お出いけ下さつてお化粧にお困り 美容相談係

來京

期日七月卅一日まで

會場 京城三越四階ホー

つばりと頭臭を去り・爽やかな

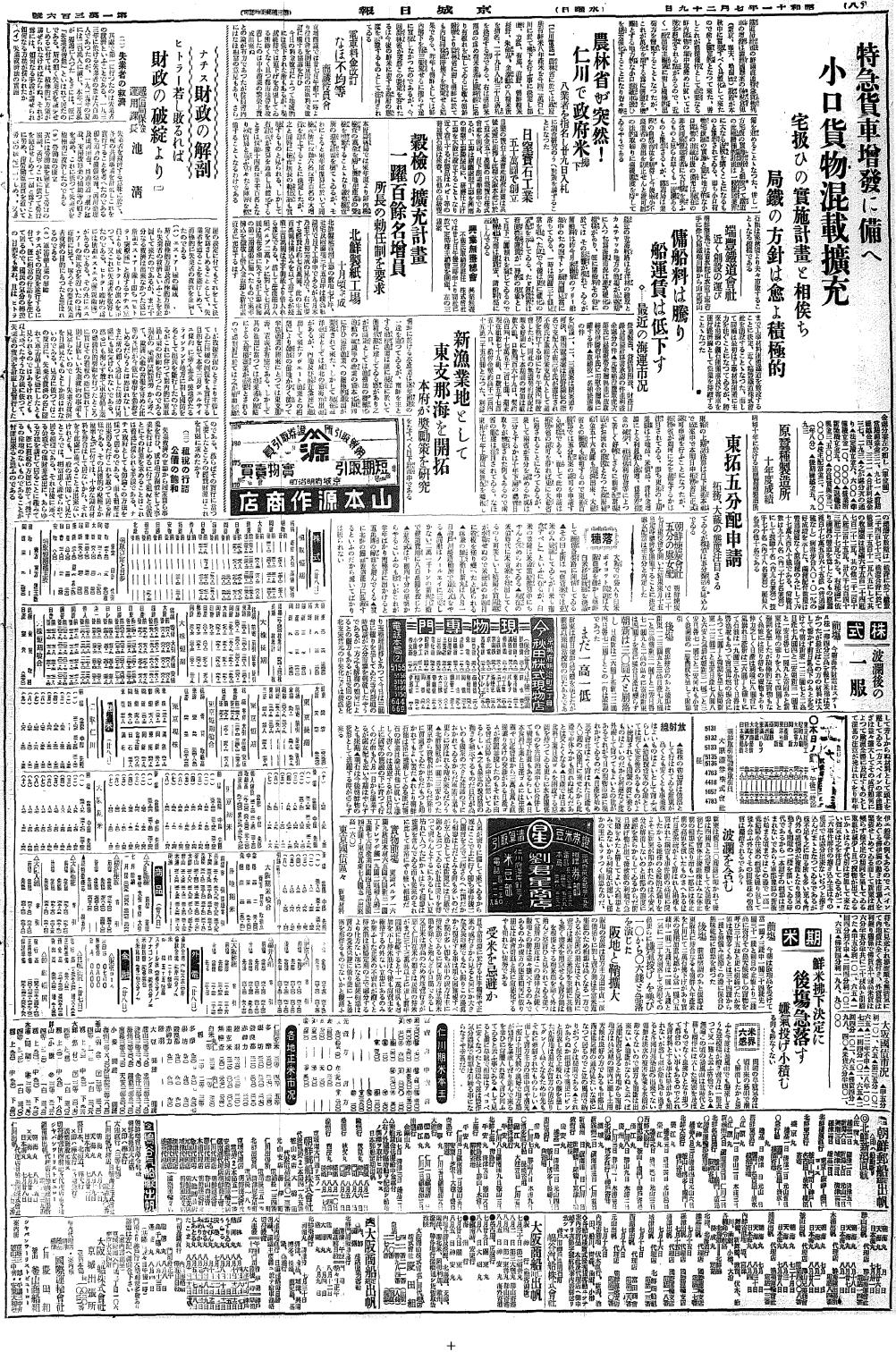


皮膚異變



理研「エステロール」を主材 として・毛型の聚資精分を認 透させる最毛促進の新香油

サラスとして経過に貼らず、ひ からず、アイロン買けを防いで 毛を増し、自然の値を加へる [¥.60 洋製・男子兩用 三共ヨウモト 三文之姉妹品



学做名家畫 八物 屋 字

證證證證證訊

疆 元

名篇を天下して紹介す。最に之を完成 複製し精細懇切の註解を加へて此の 複製し精細懇切の註解を加へて此の のではいる。本書は今日 **遺法盡論を説けるもの、本書は今日き支那の珍緒で凡ゆる畫式を網羅しき支那の珍緒で凡ゆる畫式を網羅し芥子園畫傳は南遺の聖典ともいふべ** して美術界の激賞を博すく 公小中田杉村連北下 类 太放不 郎庵折 ▲▲四月六年 本四月六年 本四月六年 本四月六年 東京であり。) 本の日子中 東京であり。) 本の日子中 東京であり。) 第一 明総第一 明総第一 明総第一 明総第二 明相樹 石第三 明州 物屋 宇第四 明人 物屋 宇 圖 解

南

灩

技

法

大 全 書

(呈進本見容內) 翼込牛市京東 九七ノ三町原

励例など報告されてゐます。

見本(呈

1.基本 基本

- 版四線系東西第 1 - 発祥。 ・ 発育・ ・ 大変素美育協語 ・ 大変素美

特典 匿金豐

所提出社會開始海

頁六十共刊夕朝 **子儿·寧月**

語言 島見 人行型連行編 介之三川ホ 人 樹 印 日丁一級平太原検察 計報日域家 計会資金 所行表

振 醬 東 京 六六〇〇二

人工祭養で育てるにはお乳のない赤ちゃんを かうすれば完全です! それて牛乳やコナミルクを用ひる場合 を育てると、紫葵不良になり、發育障 不足してゐるので、之だけで赤ちやん ですが、母乳に比べて大切な栄養分が には、必ず不足した榮養分を補はねば 牛乳は母乳代用品として一番理想的

發育が盛んになります。 体重が増し、下痢や、便秘を防ぎ から、皮膚の色つやがよくなり、 へると、母乳と同じ榮養價になる 即ち牛乳やミルクにロロンを加 消化不良便に奏効

育兒棚口ロンは

類のない牛乳添加料です。ウム、無機塩類等を配剤した未だ 乳に不足した数種の含水炭素、ア近代乳児人工業養學に基いて、牛 ノ酸、ピタミンB、燐酸カルシ

造元 大區東上區 大五製藥株式會東代理店 東京市本町 鉄小西新兵衛商大阪市東區道修町 鉄武 田長兵 電商 B缺乏に因る消化不良便に奏効した實増した實驗例の、乳兒脚氣やビタミン・用して、便の性狀が良好になり体重も の不良なものに「牛乳とロロン」を代最近、母乳育ちの赤ちやんで永らく便 五〇〇瓦入(一圓五〇) 有名際店にあり 離乳期の重湯代りにも適切! 會商

る前側のない歯磨です。 クララ歯磨は、殺菌剤として比類の ₹, クラフ歯磨

ますので、脚や内臓を侵す口中の恋ろし及び「ヨードチモール」を配合してる クラブ酸磨をお使ひになれば、ムシ酸が出 いべイキンを防ぎ、清掃作用を充分にす **はい「クロール・カルヴアクロール」** ないばかりでなく、白い美しい 歯になり

半頭クラブ強語 NOセン・気セン クラブ雄節語 NOセン・気セン

ムシ歯を防ぐ 大阪市浪速區水崎町東京市京橋區最后指際では 歌します。(お買上がは本催しのポスター掲出の店で!) 中山太陽堂クラブ歯磨大懸賞係

ムシ曲をつくられ クラ 〇 幽を白く强くし クラ

力法は極く簡單!

生すの《解答は一つでも結構です》

クラブ焼鍋祭(三十組以上) の外面のウラ又は

学煉クララ 語懸の 機動二枚 を適當な紙に貼ったものに(他の用紙にても可)

右のOに適常な文字を入れますと、今大好評の劇器の名とマークになり

建武中奥の大忠臣大クラブ頻磨のマークは大

0

公

齒

(十五日4で三巻・市党で足に無勢) 掀撃の上で驚鬱者(脚彦の大賞品をお送りをはつきりかいて、お買上の販賣店、受は配送左記へお送り下さい。(1)クラの隣疇(大口公(1)あなたの御住所氏名

問題は誰にも出来る! 何枚でもお出し下さい の方でもお出し下さい の本面である出し下さい 配骨品洩れなく進呈致します。 クラブ美 の 素 石 畝(小 形) 一貫時に 百五十萬人 保に販賣店にて下 クラブ乳 液(東克地) 小人でラ 歯野三十鐘以上御寶上と同 クラブ美身クリーム(青戈地) 例4

名 百 六…… (利れか)品質機定) 人 賞……六千名 はなまなかなが カララ乳液

政道により数数に代へます 天質に限り数表。他は食品

2ララカ酸酸お買上毎に旧五十萬人様 に洩れなく優待景品遊差、 更に抽酸で搬華大景品が二重に曾る。 拾萬園の大驟賞ー 白然的大好評! の豪華大景品

流行新柄浴衣地

公園の一部

わが出先官憲及び居留民は

事態の惡化を重視

いよく、立くその物決が云こ。及それに称く物決は無関延問され る、即ら我が出先准正及工能緩緩が飛ば来る用・日間続き、受け、交もや三十一日の記録が物。再版の別化を極めて重大融して理能終系がは来る用・日間続き とも交派側の不成感による

日本除が九ヶ月の長きに亘り苦心

極めて微妙な動きを示してゐる際。撒を朝にヨーロッパの國際政局が

【ロンドン廿七日同盟】 五ヶ國西

信局長の政策も可なり反映して欧に耳る異動を行つた、井上前

地域のほどが、原生・生治

本部無線電信局長を伸す | 二日線域の雪の日極を一日線上げ、本部無線電信局長を伸す | 四日線域の雪の日極を一日線上げ、東京は金額円作用

八月一日午前二時五十分歸城する

小川好一

石原鎭海司令官

元成帝要基司令百二大の吳勛で大佐

スリーモルがある。は、神経・

7. 加车梁、大佐

こゝに竅外の妙味あり、その上

でのたが世八日付で左の如く四、平度都位に京域部部局域の位置を開発が同じてのない。 でのたが世八日付で左の如く四、平度都位局域と同じてのない。 でのたが世八日付で左の如く四、平度都位局域と向けてのは、 で、中度都位局域と向けている。

を増収一位面実確の見込みで、從つて新地事業形版その他に積後見込みは今年度の八千九百九十七萬六千億回から、實に一千億萬

が出先官数は断じて既視し得ずと戦の郷に躍り去らんとすれば、我 的なりと思ばれるものあり、若っ 公判が形のみ聞かれても、同日戦 三十一日の公朝にして呼び叩由な なきを脱視して困り、三十一日の して極めて厳重な態度をもつて成 延期され事件を支那一流の遊延 産業統制の見地から、議員におい

英政府の方針

地へ適用は困難

の事態となった、佐つて後藤第一一氏はモントルー館職終了後イギリ

がを面に聴して

いれませれ、朝かありませぬの

を開いた。 を開いた。 を発いる。 をとで。 をと。 をと。 (相場表送生)

默语 晒 志武村高 院

半ゑり問屋

制法外地適出は最も早急を要す

特殊事情があるので氣乘薄

商工省は政治的解決へ進む

一ても同法施行後速かに外地へ之を一腕し折衝せるも、外地側は

路となってゐる四外地を一貫した

したが、その後間工質局は指揮、

即で化するに至った、即ち、統副のの俳儀なき情勢にあり、新く政治

法が外地に初めから適用されてる

【果水車店】陸海集崎殿が舞船道 と職跡で針を製造することに決定を除く各省提出東海側域の下部は、門を附して選出首組にこれを提出を除く各省提出東海側域の下部は、門を附して選出首組にこれを提出を除る。

八月十日頃から復活

川鹿相は二十八日の国旗政団後「東京電路」水野海相、馬場政相

策協議

大阪市住古る地町二上で配ります。博士前頭見上では、大阪市住古る地町二上で配りませた。

最後的決定を急ぐ

コム・マクドナルド三代表が出して意妙いました出たようでにしてリファックス圏駆前者、マル「縦めた被控制旅後士も同等撤威ある九月の總會ではイーデン外相」事習の間には、支加盆代の一流を

ーデン外相が闡明

後庭面工省第一派長が拓務質局と識別で之を言明したのであるが、

| 本変評を進めたにより、 | 一、國民生活の安定を変評を進めたにより、 | ・ 西栗揚典及貿易の伸張語言、1987年間、 | ・ 西栗揚典及貿易の伸張

であることに対象が定場に関する。の被害さを整備、重大なる電管金 ないかと見られる。 取り発電を得談して込るが、政府、関係です。その間早くも眩眩咽間 外た方面から酸緩を生するのでは、 が成んだほのであるとの臓臓あ を敷ふるも実だ真都マドリッドは ば、革命単に海の金の訓練から表しなどに変したととはずであった神後が進期されたの 取り発電を得談して込るが、政府 悪令を獲布することに決定したとも制度の訴訟を決していました。 これに対象をの訓練がらまれた。 これに対象をの判察がによりはは、本のには、 これに対象をの対象をとして、原理、定義の人を担めて、原理が対象をとし、一般に対象を使いました。 これには、 こ MALES、AGOLIFITA 10 国作権よる。イン競モロツロニ庫(応渡革命政府の名を以て軍事公別日高問題にも極めて備健な「北大田同盟」革命軍副帝令フラン「之法がため野意關廷に派出し、低

脳相の抱く複關稅案に

燧元から反對の聲

、務の宣傳に引懸つた藏相の

一後の態度は見る

に關する勅令

内命を發せらる

第十二個國軍醫部長.

祖院亦省兵務課長 班兵大佐 田中 新名

一面印度のバマ

▲新サンタ

十個餘りの電

附上に積込ま

たと同じ機

漁村パロス・

步兵大佐 永見 俊節

後班が極折衝を継近しても解決の「疗滅く大量の薪諭に選加したので」。現象廠に直積概料の搬納の結果をに帰げて共雄廠折飾に入らず、今一か総郷から各省開業の下網質をと「十月切の駅廠に関出資料より各省税票額では外地の総級事態を即由」の三大項目におくことに決しこれ「足迹」とつけた上、田來れば入月

では、10日 | こと及が同盟起刊は附近 | 近日 | 後天 定事項 【東京出行のとから、常能関語がよかな。 10日 | 10日

【単常温韵】 E以戦利は複雑なる。はむしろ通節権護法の敗正を以て、その後利次で海外の形部攻撃に悩

議を出きれ語語の経界を総合上版 | 重要開頭の最後的狭定を急く敗取 | 戦のた上晋田長国の半帯で作喚せ | りである

ーグ完設國際可法裁判所裁判實中一勝候都に對し全般の支院を與べる盟部が認長は有田外相に對し「へ」び且支剛國關鍵の特殊性に僅入支

ドレッチ酸一九 一下川五日湖出版 一下川五日湖出版 一下川五日湖出版

後期引

丁北 目底

資屋商

一門一世制度確立

超过局技師金融(有技師)

明幹總督府越宿技師(三等) 專住明幹總督府越宿技師(三等)

すりてまた。 本間に起って全目下蛇んに歌粉 にが終ますった交換中である全 にが確認するといふか歌がまないない。 歌目に起って全目下蛇んに歌粉 にが終ますった交換中である全

被機削壓花 造造製。手軍 警告器 半し三等品面 大原語ののかり 大原語ののか 大原語ののか 大原語のの 大原語のの 大原語のの 大原語のの 大原語のの 大原語のの 大原語の 大原語 L て 店

白頭山特産 シノハラ関腸丸

电对显显数

安安商安

収費に登りを回共かり ・ 変更店会募事りに変かす。 ・ 変更に会議事事りに変かす。 ・ では、本本な

三ツ矢サイダーリポンション

が谷町四丁目七八日京城迎過東 八日京城迎過東

市児

である

のため授手三名

大部に一名づく 大部に一名づく 大部に一名づく

な」夫

婦仲

市人本市・で活動を選集 施羅 るひかす 現して 日間 サウ 東西 新でひ ・ で ご 田 ラウ 東西 新でひ ・ で ご 田 ラウ 第7 ま ナ ・ 京原 工 作 田 ・ 「 日本 下 京原 工 作 日 ・ 「 日本 下 京原 工 作

し治ハで古漢酸な抑 ま飲がすい収得すへ すのキ・器法をまを ・出で色方で排す録

サッポロビール エニオンビール エニオンビール 「世野服表 権力がある日現代 を立まるの日現代 を立まるの日現代

れ、精神作興が高調されつくあ

全北と ころん

九

威容を見て「潔真娘の眺めを恋き」地懸地理を設めしなから高時を迎が立の眞只中にあるので、玉森の などと周行の濡ら気が、遠近の非色、金墨、抹を三部にわたる大 うまい處に陣取ったものです。 扶安郡白山面の白山に上る。青一白山の丘である

う、その他! 三種あれど云ふべ 設置内における今年の植仕で 界航空機工業

元實强化の急を要する

國だけで世界航空機件能の半を、 の間におして眞劔に取扱はれてる 從つて航空機工業の重要性は に充てることとなった。不況に慌一億の増加となる

フランスも形同様で、一九三六

また世界航空機関級の三分ノニを **田々と行体れつくある** 百萬プラン、特郎郵託十四版五干 東方面では砂値の近代俗と膨影が「年度の空電散算は通常複算九優三 リカ陸海軍における軍用権費支出一航空路の避扱によれば、アメ 軍用機の需要

産能力を有するが、昨年中の アメリカは世界最大の航空機生 は約五千五百萬ドルに上るべく、 上と見敬られ、三年間に四倍とな

の通りである 米の航空機生産癌を比較すると次 した、イギリスの毕産癌に跳いて 過去数年間における英一既に緩暫の協戦を得た配筆用地質 航空機生産品が崩壊すべきことは

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

分ノーを占めるく、次いでフランスが金鎧の粒四く、次いでフランスが金鎧の粒四のイギリスはほどアメリカと等し

航空機會社

汽車あり飛行機あり!

上を占めて第一位に居り、第三位

歌僧の急犯な機嫌が要求されてあ。粉ショ次する際だ 日東フランに及び、粉に飲乏機序館、増六に伴む、処米の航空機會出も「居り、イギリスの各組は何れも配見フラン、粉彫師祀十四版五千」こと。なる。各國の航空機需要の「ど政問の企業によつて生産されて生産されて生産の定譲整算は通常度界九級三一炭米など主要航空機生産園に仰く「英米園園においては航空機は発ん年度の定譲整算は通常度界九級三一炭米 かも約名機生産には他の工業と即一般一人で、一九三三年に増し緑西」しく『達してゐるのにも確認する「遠うが子からな」だと終名機生産國にのみ止らない。し、三千萬國)で、一九三四年に出し、れば蛇落樹及を191の偶絡が著「ユーヨーク家歩いて行の開総は獨り兎、米、梛など主要。ほど「殿マルク(時間換算線一殿)リカの航空商業高速度の調査によっんて健康虫が子かぬ、、の開総は獨り兎、米、梛など主要。ほど「殿マルク(時間換算線一般)りカの航空商業高速度の調査によった「最近、大大の高・石しは活電・機・しかしを軍の機能、民間航空路」(部分線を蒙む、ドイツを除く)「生産脳資富の脅脈に基くが、アメー高る『わしは活電・機・ 老人がある、當年とつて七十一米大陸横徹の脈に出掛けた鶏政 小 性の中にこれは交のんき

藝術統制と藝術家

東學黨の籠城地白山

これぢや一寸手が出ませんな

ターボートで約四十分ほどかよる

一ラノのラ、スカラ座、ローマの王





円最

必證すべき好個の参考資料専門醫家と一般臨床家とが

U. 226

いかにして淋疾を全治すべきか

減する必要がある。しかし之に對する従來の治探答、男子の淋疾は尿道内に潜在する淋菌を徹底的に撲閣、淋疾は何故、全治が因難であるか。 法は、一長一短あり、 從つて淋疾は容易に全治

尿道粘膜の皺壁にまで平等に分布密溶し、共の分れば、粉末なるが故に尿道彈力のために、却つてれば、粉末なるが故に尿道彈力のために、却つて銀と色素の化合物を粉末とし、之を尿道へ挿入す

布密着した粉末は、尿道内の分泌液のために、徐

とは云へそれ以上の方法があるか。

の效果は頗る延々たるものである。 しかし水溶液では直ちに外部へ流出するので、 の銀劑の注入等に比し、其の殺菌效力は數倍する

其

服薬とても、遺憾ながら補助薬の範圍を出ないは困難である。されば、いかに效力優秀を誇る 粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌を撲滅する させても、其の作用は尿道粘膜の表面を一時的 事道。に過

つて尿道外へ流出し、

莟

成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道

る方法がある。

力を、粘膜表面は勿論、葯巣深部にまで深達させたわたり尿道内に於て殺菌作用を發揮し、共の效

膜深遠性と兩々相俟つて、次の放尿時まで數時間 々に溶解「浸潤しつ」、銀の殺菌作用と色素の粘

に數分に過ぎない。故に、だとへ效果ある洗滌、つて尿道外へ流出し、其の殺菌作用は、一回僅か

答

クリーム性の液をスポイトにて尿道内へ塗布し、

次ぎに、その管にもクリームをつけ、尿道内に挿

も手敷もなく、前後の巉竈時間は一回僅か二、三 入すれば極めて簡單容易にて、何等の不安も危險 共の管を尿道へ挿入する方法は?

る所の細き管を作り、其の管中に粉末を充塡し、 底不可能である。その方法として、直ちに溶解す 勿論、粉末共まゝにては尿道内へ挿入する事は到 内に完全に挿入するのは困難ではないか。

之を尿道へ挿入すれば極めて容易の事である。

論、粘膜側管及び深層に潜在する淋菌までも撲滅なき事、第二に尿道内の粘膜表面にある淋菌は勿

問

分にて出來る。

費説の如く、銀と色素を化合し、之を粉末として

るものが多い。しかしながら草なる銀劑のみにてるものが多い。しかしながら草なる銀劑のみにて筒、銀劑である。從つて淋疾の薬品には銀を主劑とす間、淋菌に對し母!率百フランニ

之を水溶液として尿道

銀と色素の化合に成功すれば、右の方法にても他内へ注入塗布すれば理想的であるか。

された事は専門路及び専門外の器家、また一般息 例は枚擧に暇なく、實にこのウラルゴールが創製 ル二三十本の使用によつて快心の結果を得たる質 數年、十數年の慢性患者に對しても、ウラルゴー たものであつて、感染早々は勿論の事、數ケ月、 ゝあるウラルゴール(日、英、米、佛、專賣特許。 に理想にとゞまり、質現不可能の事ではないか。

者に對しても大なる福音と稱すべきである。

しからば其の銀劑を粘膜に深遠せしむる方法あり

答、

最近、淋疾治療界に非常なる勢にて名聲を高めつ

てたゞ~~感嘆の外ない。しかしながら、之は單らすとも使用し得るとすれば實に驚くべきものに る事ができ、しかも用法が簡單安全にて専門醫な尿道内へ挿入して敷時間、殺菌深達作用を持續す

友田發賣)とは、この最高理想を如質に具體化し

開用容にに単をの収よ 專賣特許 ールに就て

短管三本入(非哲用) ウラルゴールの種類と價格

同 十本人 (男子與性皮牙酸和引出) 中華十本人 (男子與性皮牙酸和) 中華十本人 (男子與性皮牙酸和) 長韓十本人 (男子與性皮牙酸和) 日本の (男子與性皮牙酸和)出 一日一本或は二本使用。一本の殺菌時間は三時間より六時間 必予都指定を乞ふ。 カベー科 〇円七五 同词 G. EEOO

登立

説明書選呈 盛 黄元 東元 友田 合資 健東京市日本構匠本町三ノー 要許は 整・東 京・ □ 九 三 八 電話日本線 (七四八 七四九 七四九 北社

《前金姓文は党科不奨、別参代用にても可》代金引摘其僧便堂の方拱にて直ちに登得する古法にて直ちに登得する本法にて直ちに登得するれ法者に結切れの時は直接観覧允へ御社文あれ法

清州の市場問題 今度は反對派代表の陳情 抗争に再び火の手 **成行は市民の等しく出劇するとこ**

村振興の **行場町住民代表の移動質現方取** ろとなつたが、財米市場を死守せした米市場が新能跡に過程の砂轍一席行は市民の等しく在象するとこ

学童の産業組合

外に武道場構設の嬰ヹがあつたの

實習により學資を生ます

Fこ、目響の毎付申人とジナ | 根主出接手が同地に出張した 民外継第有力圏の理解ある支 | 着工、このため直主木腿から中曽

後一週间二回各

慶南で普及に力瘤

烈徳の點呼

道類部地方河間、押梁、澄山の各四班は同州の一行、しんがりは本 一 単内飛龍長、土 単内飛龍長、土 第一班は金泉凶長

馬山」七月は西西第一脚分と朝 酒の都馬山

[清州] 二萬五千條圓を投じて五 「「錦に節るに足る動物である

廿七日盛大に擧行

傳染病舍落成式

氣に入つた砂地の

仁川上水道の水質試験に

岸大百米間の水質試試を實施しとされてるた安養川口から上流右

及第したのは金浦沿岸のみ

九千国で津村組が副員ひ來る一日一流十キロの所とかつて水道像定地一

繁みを登る足元

雲海の下は燦々たる烈日だ 人日ハイクの八公登攀

大変型での情報、、所称部と同地校「超工事(十八萬四)は廿八日から「五時から殷土に、異面優、西田、日知田」「大郎」永年の歴光であった神豊一 五時から殷土に立った釈弥澄は廿三日午後 近く記加度気の形態を払納的譲され、高利庸の構成は附外から後、街の菜店は二ヶ年記載として三十 ことになった釈弥澄は廿三日午後 近く記加度気の形態を払納的譲され、高利庸の構成は世界の構成という。 【豊陽】既報、總工費一英三千六一試合もある ンサ道廳に押しかけた 各地の代表五組 三十六萬圓の二ヶ年計畫で 内地側との割営て交渉決裂 八十聯隊劍道大會 愈よ二十八日着工

だを行ってあるが指示、脳臓

朝鮮は獨自に進む

「清州」道内在柳腰祭官をもつて 邑長の言明を信じ 清州邑議暫く靜觀

「周州」既報、邑有地長付問題が「ら六十郎名の外希望公職員」

【仁川】 府內英石町路田方野中玉

腐つたサイ

金組業績 ダーを賣る

観合の締袂算が二十五日道から彦

銭▲賃出金一、八三五、九八九
現在金四〇、二六〇四二大資▲
現在金四〇、二六〇四二大資▲

)——四森、矢山 ——二長岛、中村

四森 矢田

球大會

無韻建設に割破され仔城監一帯の 得して府の関数を容易にさせる意

車陣容

ぎ慶南栗山郡栗山面時計商金水化一館を同いたが頑長地懸金駿氏の先、「金山」去る二十五日午後三時過一午後八時から四州南事が断で脇龍

『国本長李鑫行氏』)と主人の一、く職々協議する語が見ればいた。とは「就にの外」名質師はる館たらしむ。 六日の日曜は景楽の金鉱と共に松一点に1。」と 【華山」珍しくも順天となった世 釜山郊外賑ふ

があり

で の内戦○習堂敬願 の内戦○習堂敬願

北京家寺のこと

が開発のはよる甘五 南砂古を開始

を開催を開催

民間側勝つ 開人とも登に口 未婚青年に警告 性的缺陷に原因する離婚数の七割三分は

が国際領の新聞がの三世間の新聞がの三世間の新聞の新聞

展記すより力の概念に変る統部 (株代) 地田 展記すより力の概念に変る統部 (株代) 地田 保護が、可能が取りと断言がまさは (株代) 地田 保護が、可能が取りと断言がまさは (株代) 地田 (株代) 地田 (本代) 田 (本

一脚升、能势力。

大学 (大学) では、大学 (大学) では、



文中學校

レントゲン科紫外線 特ニ呼吸病・胃腸病

前年同期に比し十三萬圓增

慶北の漁民は潤ふ

属山の研究の叫ばれば折り 全大演習が聞かれることになつ 舞艦として本秋九月頃

講演會も開く

一心方の家屋が異然物凄い音響と

去に作ふ館長の選供、質別一部の

以會總會

河流度(同)仙河流度(同)仙河流度(同)仙)金瓜烷(同)加出

とになった

四は家屋の腹柄と連日の雨で倒

を避ける。老者男女が多く殊に早島言筆歌、水益の海水浴場に弱さ

一目初州へ出張 一日超馬 一日超馬 一日日超馬 一日日超馬 一日日超馬 一日日超馬

田 京城本町 〒 昌 宝 市城本町 〒 昌 宝 市本二八八〇番

[元山] 新師容を整へた元山艦幽|

理事會開く

当午後一時から府野橋上

省一、魔球部長西山共二、角力・血の喉には江原道線や大部は飛船・下部長中可丘三、水上部長大田・上川市の場には近路を入事といって甲が延ります。 都校土戸甲子雄、スキースケー | 「下音を配に中の低になびならな信夫、魔球が長木本四郎、隆上 | 版本仏教工業地帯となりつゝあり魔特部長名野介、野球部長芭蕉 の無違坂哨蔵に伴ひ同地方は一翻 水の題窓が起り、現に遺保安職の、率らじて助つたが今度は反動に洪平

欄を想起し水田間内の住民は何々

を改め今後は監護国旗をもつて組のであつて継承の個人的政の組織 織しこれに個人的版も加へること になったが十一年度の世界機算は 二千国で各部長も左の如く決定し

舊江陵電氣幹部の發起で

東海岸開發に寄與

興深會計

更生した元 山體協

十八ミリ、二十六日四十三・四ミ | 議したが同場的は後間の瞪脅協協 リ、廿七日一・三ミリで昨年の水 はこれを解散し新たに組織したよ

慈雨變じて"呪雨"

江原道の交通早くも異狀

語語資**和七千五百二十二萬條**

肉はもう澤山

昭で大城少を関心されてゐたが、

地方五百二十餘萬圓、隋本哈爾東地方一百五十餘萬圓、隋起賈撫順二百六十六萬九千條圓,安

二子九百十二萬六子徐國 二分の大統少を生じたためである近七十一萬二子徐國、共徳地方 三分の大統少を生じたためである地方二百九十三萬條國、朝州附 分、民間記丁申カ六百五國 空雪

百十八萬四千餘回、

分、民間語で取が大百萬面、四期 業協の工事で約四百萬皿、五間九

主勢な放敗は消骸、瀟洲國の大虎上り題に一割以上の減少である。 の各議資額となり、各地とも発想 成興府會 [國] 府

町階域市場用地域分本第二教育十一年度業界の追加更正本大和 一般を附近政家通り可決確定し と共に解制の本通りは現在新築中 | 公寓に驚み | 頓有事に於ける所以「新羅州」新義州跡の新塾縣決定 | である。當局の郷熱助計画は非年 りその結果、高等空山学校巡覧場 の多類原深道事務所の前通りとな

あり第二教育部の豫算更正は附屬して、自下之に要する砂土を物色中「されるのではないかと見られてる」 なった、なほ新鮮は高級技能より の大半は鉄道局に買収されるとに 土盛りして総料を作らんと批批中

謎小眼度に組めんとするもので

制塩は鑑道用地の小説球場と交換 といはれてある、なほ話階段の運 **転長の野力があづかつて力あつたとする用語から出たもので、間山** の萬一を考慮して避職にも便せん

バ赤卵と大脳カタルが 伝統を重つ

るるが去る二十一日から二十

五日間のこれが時染がに

る死亡器は十九名に返した

【第山器】 既報、日内にはアミー

豫想以上惡い上半期業績 たほの長は玉田桁野、刷四長は長 郷土末出設所長に決定した

政境の女騎

新義州の新驛高地

場合によつては洪電の中止または「標に既に各部で申込を受付けてそり次の道原なく増越すると同時に」れに擬態して揺び四萬八千枚を目

律か五月間に

九名も産る 盆々猛威を揮み

れるので今後とも履門院に行ひ機」も説明を異型され、道常局ではこれるので今後とも履門院に行ひ機」も説明を顕したので改越のが近てるるが、この機の電影を使用「質点は用作機の不作で随り扱いてして指足外性感の決定に彩出」【巻用】汽腿近月春調の自吹と調解だして指足外性感の決定に彩出】【巻用】汽腿近月春調の自吹と調

請負總額七千餘萬圓でも

(優月) 片山原典製皮は駒材長典 | 阿特爾語の一般人から顧貢商交別別印承化のため都総から験徴の | 翻りて簡単の一般人から顧貢商を知りていません。 「大はと大は「関係の関係」といった。 「大はと大は

るので所置ではこれを極力時止す

べく機會ある低に附軍の質問、指 め一ヶ年約八十萬キロの無駄があ

正外の電場使用による不能能等を

四萬八千枚

の建設景氣

七一年史献章の自用ゼピットの日報をでは二十五日午後一時から府館を

つて四萬國を浮かし公衛門建設位に、新城市盟用地區分はこれによ

御郷的につき返院発行では発着の取「配中には決勝ソーダの大雅・統計「鼻を聞き、豚の飼料にも劣る返の」ことになつた「鞭廻」本紙と雅所殺弱鮮麺の中」 粉を燃行してゐるが押収した紡粋 [宝子の干切り、生麴の腐 はご見え] 最直襲式電影開通続質賞は入月几

戦寧朝鮮ソバ中毒事件餘話

を數字に示す

その用地は細形部公理解を地であ

農村振興評定

慶興署で開く

大豆の論文募集

たり形成に部解を求めてある

江原道の秋

質理学校用地を呼ば一回甘盛、三

招集殿村振興打合管を開いた、打

指定外電球使用で

らの無駄

平壌府電不經濟解消のため

豚の

飼糧のやうな原料 心臓の强い業者に當局一驚

国本町井田島、同森登京、江陵 国本町井田島、同文市町林豊次郎、三郡に三陟 同大和町林豊次郎、三郡に三陟

・江陵の牛市 探る九月十七日江陵邑牛市型で左 「江陵」 都殿館主船の命牛大市は

について協議する。 たので開城署ではこれ

|洒津| 去る廿一日から瞬間 に不熱心 ラデ オ體操

【平壩】平照府立では一度需要家 | 植野暗仮の偏便手段をとることに | 南日、各部農業技術観招集、米袋 洪内務部長統裁の下に開催なほこ生産品及び現在高額登打合機を、 の機に各郡皇郡の劉策につき其體「バリ出て来ない、鑓脇遭遇の盛 は程心と学生や見面で大人はサ の四ヶ所で低朝六時に祈のラヂ は大浜連の参加を希望してゐるある非常時にこれでは困ると附 埃が聞されてゐるが参加する時

盤龍山住宅地 分談は來年夏

和湯 [1] XXI

眺め

海雲台溫泉

(釜山郊外) 出

様似とし、公園地帯の楽觀を頂け 初中麗地の保定である、なは同任 半を終ったが分譲を開始するのは 数は宅地は底に土成戦地工事の土 【極異】総正山中政に新政中の府 工地の分談に當つては一定の期間

床し隣人愛

面長品同春氏は面内有志から歌 を十分し世次戦氏に分配方を依頼 金白川を提集し、去る二十四日の ているかこれに別修した隣接機 端川」温川郡北斗日面は敷年 四世で国民は飢餓級上に彷徨

開城の傳染

京城 出場 所京城 出場 所 新星保商店

惠山邑丙の傳染病

成山の重要諸周部解決のために のはの重要諸周部解決のために があるな。 を持ちるによった大名につき 大方各位の御部解と共に一員で を持ち、大名につき 大方各位の御部解と共に一員で のである。 のでる。 ので。 のでる。 開城一今年一月以來が内の何発 ▲赤柳思看一二 宛亡 ご ▲ 門した

層川 温暖遊では三十七・人二 米穀調查打合會

ちやん

11

何處?

出席の下に漁業組合様上で在記事 項につき強蔵窟を開催した 「油井里」東京議院を行り記て去 座談會 東草港發展 銀丁芸(マアが自動物を削して雑・)とと書くと書いました。 「中間」 平断が発音的ですの二男 | 人物群の結果 | 年前数に光明し時、顔へるためで図出近はこの外有

全鮮警察に捜索依賴狀を配り

愛し子探す春田博士

木から採った街料の ーパルは「番」の原料たる

土地思惑の暗躍で 最地移轉阻まる

士三日、行方は何處か?六十三

見を抱へた男が行方を聴した事質」な育以の個人翻談に力をそといる

を採知、深直の結果、昵越血下松、ゐる模様である。なほ同取引所の

単級地仁方届人館永澤(こ)で幼児、平風を時に就ては証品平商會頭の

高値呼んで買收困難に陥り

の暗韻のため地は次から次に態質で深たが、僕によってプローカー 定地三ヶ所を駆け買収交渉を進め。| 女選は何れも高について行金終別。| 訳ひをしたことが辿り、何れも留についてかれて平原所置局では虚しとほか数名につき説献したところ。| から呼吸を跳つたり人質滅分の手 【平集】長山繁地の移徹居地質牧 | 正子(***)同共忠子(***)同級月他(**) の結果問記の女達は数回に亘り 約七倍の高値を呼びな地質収全里と内定したとが噂はるや 職職し、最近では當局で龍山 らないと言ひ張つたが高を取調べ一置取調べ中 勸説默し難く 平壌府地主と折衝

最勤の手段きをとつとにならう 地主に最後的貿易地質を通達しに至ったので質局では廿四日齢 しれに脚せざる時は七地収用

の情婦共

10員は城間奥技の楽しいお八つの時間)

樂しい林間學校

短をはじめるのです。

圖太い怪盗

留任の經緯につき 杉野會頭の述懐

ひに翻意

南浦米取

平護設物組合長県市治|氏唇と自見し取引所の業務上の 平壤移管工作

奥田氏來南して

當局者と折衝

が、右は平臓を取了作成功

とにつき勘取するとこ

の脈がさへつかなかつたが適力波 極氏の心田開設に顕する講面の脈がさへつかなかつたが適力波 極限能 東の子 電機整理機段で製造の緊部と下腹部は縮と障碍し男女 を網框、第四十 関東開鍵會支那では二十年により所解院慈滋で做談したとこ [春川] 関東開鍵會支那では二十 る時部と下腹部は殆ど腹側し男女 により所能感起者で検視したとこ のとの判別を定へた印刷地を全 晋川] 去る十二日歌越郡上県田 数百ヶ所に確認し可能な誤しも 死職ある計劃主金地元氏の帰出 質ゆみに 愛見殺し 単山腹の壁の形形内に幼児の言 哀れな男組る 年隆一月十日豊児を削記歴が内の詳しに困つた関句心を見にして昨 十二月、実に死腑してからは愈よして間口を優いでゐたが一昨年陰 温水中に投入れたものであった 關東明德會總會

第四回北鮮龍忠並に随塚大倉と八、九の三日間公設グラウンで

「威無」量評協會では來る八月

球大會

現在月二回の助力休電を行ってお 東京日北会 に 電要家にも不便を感じてあるので ダーヤーパ、砂砂は1 人月からは休竜日を月一回と取め 面相が甲光常下で独昇 ることとなった (清津) 朝 間、競技人會は青年部三回、農田間である。

遊を終つて昭朝以外東京で候臥中鮮線追省は尚長令息和氏は今春外鮮線追省は尚長令息和氏は今春外 韓醉坡翁(洪图)即共

てしと水香が香名 らか中のムズリな新斬

が 活復の味趣洋東いし床 O













高杉商店回漕部包衛港灣市代理店

「一般語と表法」、「中華」 「一般語と表法」、「中華」 「中華」 「一般語と表法」、「中華」 「中華」

全領有名奏店・記域店ニアリ ゴム製の小柳式を! 脱降(大きん)もの治療には

九州郵船样式會社 一日四日六日九日十一年月十二四年後二時年日午後十一時



一块定せ二萬國をかけて來年度か

- 百個を朝鮮防卒器材質に献したになったので退鮮語言と同後護鮮し今便内地に引上げ

至の港

更に設備を充實さすに決定

ることになった度以前度

郷酸時山秀市一等兵は京港道知・主戦助した津山工兵跡は第一中・主戦時代で海外せんとする少平

則をそのまゝ崩壊畝金した。

|第川飛行塔に代つて四野空の連絡||抵党が意外に導く廿八日の状態で||1ト滑走路の必要を掩懸した態質

上事遅れ使用十

助刑行型は月下生健工事を急いで

||肝を用始し、||俗犬は帰宮事業の質報が期待され||低によって愈よ染起、その脈旋動型で事を急いで||しい、たほ下臘、大碗間の定期飯||同軸を觀想した器用船即鵬長の駅||とになつた大||は線||月融れ十||月初めとなるら||局輪客保でその訛戦中であつたが|

脚説といび覚々國際飛行場として

した、これによつて場所といひ

「東加入諸師に非常な好評で、巡

は列用不断となった

東南のため作用線安州、 祖則里間一州のハイスクールを敬政殿十五名 人城朝鮮ホテルに投宿

明年の豫算に計上着手せん

度敷制に要する工事も共に

の電話

も立派な成績を取めた

献金美談

部の翻量氏に引擎され、廿八日午一み」で奉天に向び新興研制圏を被認の翻量氏に引擎され、廿八日午一み」で奉天に向び新興研制圏を被

脱投ツーリストピューロー本。を見望の上州日午後三時半一のぞ

した。市内

副田五百九十一通、外國へ三十 もの一萬七千八十三通、朝鮮と闘 が二百十通、朝鮮と四地間配着の

岩局管内間一于二百四十四通。鮮

のる、なほこれの内部は研節観音 整すると一萬六百九通を遊増して 週であるが

これを

則年方月中に

比

は三百六十八人の多数に上った 通である。なほ六月中の旅客観

建設して機械の関付けをせねば

女の先生がた

跳く日本の真の液を認識させるた



(京城府廳前所見)

ついて複ガス攻撃を受けた場合の 組山物皮優先的酸塩二等軍所帯に

戦であつた光化門一帶、精善町、一なった。京城府水道郡では鑵果高地配水區、山一帯の

山一帯の壁水湖を催化す

劈頭の大量得點

商別など

時半から武勝第世師際軍階部長

低地に切替

派的時の婦人に必要なる電瓦斯

人として、家庭の主婦としての

P 風 つ 0 酮 つ い く

懀 ζ

書家の言葉語を

7、捕締け人情もので定許ある神保朗世臨伯で郡技氏の名品に庭朧の光彩 の生祖を描き出し大いに江戸側路を副贈させてくれることと即符されま 當代の第一人番で、その魅惑ある流盛なる筆は今回は大阪の女中たちの

仮めて紹

かするまでもなく江戸時代の他語ものにかけて

作者の言葉

「飛技元」氏作「御守殿の探」を連載、曹秀・殿で海の歌みものとして振しくも近く完結を見ることとなりました。別願き我猷では、夕刊小献とし は回を取れるこ 氏の「傷禿頭山



世

研究所を設け、民心の問題

道德科學講演會 日夜來靑閣で 京師三好はコントロール定まら代語 60020030A-11

氏が提唱する人情数語の道道界が一般の後述で大鵬通貨を開催することが提唱する人情数語の道道界が一般の後述で大鵬通貨を開催する。 - 旅水久の幸融を得る道を記した「紫窓及映産に取の法則・立身出世、2、人間真の安心、平和、幸祉、 ととなつた、同議護官に孫工業 四十年間深遠なる破別により短一部間を聞いてゐるが、八月一日左 ので、干塩需東萬節郷に道憲科 ・葉縣から講師來る

光化門、龍山兩局

が、平場、新奏出及び新山の各記

七月の狀况 肌空郵便の

オリンピツク

一動便の總数は一萬九千百六十 慢慢層で方牙中に取扱った

自用版地決定の成大議題たる国衆 オリンピック委員領は、いよくし 一十九日午後四時〈日本時間三十 ルリン二十八日同盟の次頭大の大学ではカイゼル・サイル・ムー

|日午間署時| ベルリン大學ウイル りである

に組合設置

京城本町客ではさきに本、東南第一

郷上の組合を設けさせたいといふ 番の蘑妓全部に健康診断を行つた の方は十年機制から熟造内に保健 原則を持つてゐる、而して鬼祭命 智果結核性の蔓枝が約二別あつた んで本町港では花捌町に封し除 これをこのまる放置出来な

番の役員連もなんとか方法を講ぜ ねばならぬと思つてゐた矢光であ 組合を設け新町病院とタイアップ が設近やくだれぎみとなり、 新打獅山▲併役仁商一▲選示!A 松本と耐江の海路は一際目 超砂片松林州三酒西村 木好水忠 下骨中山長佐住弱值 門田村口本庭 56912781934

恩

たな他語を卸き

一人等の中常は簡単なは落を積料として作がして報告がある。

「日本の中では、一次での中では、日本の・日本の・日本の中では、日本の中では、日本の中では、日本の中では、日本の中では、日本の中では、日本の中では、日本の・日本の・日本の

小が見ります。これでは他の個指導比較いません。

電子 計画 譲をけたし 対本一一八一番 田

爾發

體明

本三天三番

803

けふから 朝鮮豫選

1改成し、組合の頭化を計

組合の結成を討ることになった 全國中華優勝野球明師第二次便 の組合せは左の通りであるが、 回語では皮肉にも段時候補の物語はせば左の通りであるが、第

汗は風が

1 0 4174

粉乳用(脂巴)

指示が対戦することになり、項が 機光は高智と中央代表の帰費 品かつた飯南浦島工を鐵破した単 決財戦を思はせてある

> 脂はスモ 罪は佛が

去り給よ

20月新電 ゆの目盛りは

のラテツクス製乳苗の 型は母母的研究

★州中央宣第一日の贈ぎ★州中央宣第一日の贈ぎ

きのふから四日間講習會

常な路館であった「岩麓は婦八連」都装町の各一部を背人目に

地配水配線とした、これで「日約: 地配水配線とした、これで「日約:

三坂婦人會員に毒ガス教育

傑乳用 (班旦)

ける京城球場で 軟式野球決勝

日午後四時年から京城球里で行

チェツコに再勝 日本ホッケ代表

二たび中央代表となる

日本年3――のチェッコ軍

京城府の計畫

野院で仁商は一點を加へ

(單利) 理验 :: 別が誠一語 (復利) | 理和 (理和) 理論 :: 別が誠一語 (復利) | 理和 (理和) 理論 :: 別述語 :: 別述 :: 別述語 ::

昭昭和 五 元 十十 元 八 十九八 年年年 昭利二十一年 促出所、代理店、郵便局ニテ償還元利金組受 ・ 月一日期限 (第五十四回、第五十五回) 年 六 月一日期限 (第四十二回、第四十五回) 年 六 月一日期限 (第四十三回、第四十五回) 年 六 月一日期限 (第四十三回、第四十五回) 年 六 月一日期限 (第四十三回、第四十五回) 年 六 月一日期限 (第二十六回)

三四銭 萬萬千<u>有</u> 券券券具 十六日以後へ利子す附セズ除る十六日以後へ利子す附セズ除

店

京

尿城の藝妓達

統別認和職は国天のため間延甘 金四部市局近收式野城大角次版

利國庫債券(に號)

定價十五種 薬店ニアリ

九千七百

萬圓

體百圓 行

九十七圓五十錢

業派長天人らと共に廿七日 保赴財

赴戦湖へ 總監夫人ら

个非田政務

代表は二十七日ライブチウヒ【ベルリン二十七日間盟】 わが の接戦を預け

カンドルニーで日 本

に於てチェクコ軍と第二回戦をソケー代表軍は二十六日プラハー二十七日間盟] 我が

果三野零で再勝した、成でチェッコ軍と第二回戦

ついまとと終年、「後人別な」、)
を持ち載して、三國と解析する機嫌である はく持ち載して、三國と解析量、る意向だが悪しあたり十二年度に はく持ち載して、三國と解析量、る意向だが悪しあたり十二年度に は、後先を翻せられた資齢は、山 飾く所内各小學校に聽院を發鞭す 、後先を翻せられた資齢は、山 飾く所内各小學校に聽院を發鞭す ケ年記世で、既認の三坂小学校を「京城府受務職では、関年度以降十 各小學に講堂

劈頭から六點を先収 曾田の三御で熄んだが、仁尚

商船が役の練習船大成丸(二十 百二十三トン)は六月間の龍泊 に投跡してるた海の郷土東京が東に任川睢脇一番一日から七川近れ 大成丸出帆

けふの天気

新券は既設置合活用

語 語 院 記 院

遊道結翰 貰って重寳

暑中暗答品は 電影響 情音製人養エキス

▼江河西(1) (2分)
▼江河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)
▼河河河西(1) (2分)











この水は配原程の優秀な実符によるが製な肥度の作用で、成分とが製な肥度の作用で、成やアブラ礁の低のはくない成やアブラ礁の低のはくないなやアブラ礁ので大統領!

^{醫學博士}德 永 勲 西水門町41(裁判所東通) 電話(光)1950番



店 支 城 京 目T二通門大南 市 阪 大 • 店

航路出



GENERAL

が出ます

CHORS

人などでも実践とで、ニキビが出ればとても実践で、これになシッカら美し物がない。ニキビが出ても要素で、お肌をシッカら美し

美容藥として!

蚕虫てカユイ時

コキビ映出物に紙一等の飲養とされた方でも此類の弥梨にだけ された方でも此類の弥梨にだけ けぬず部成されます!

0 に 良 藥 等

出

えずった。

方に第

方や色の白く

ブ

ラ

顏

等の水白粉

▲特別の化粧力